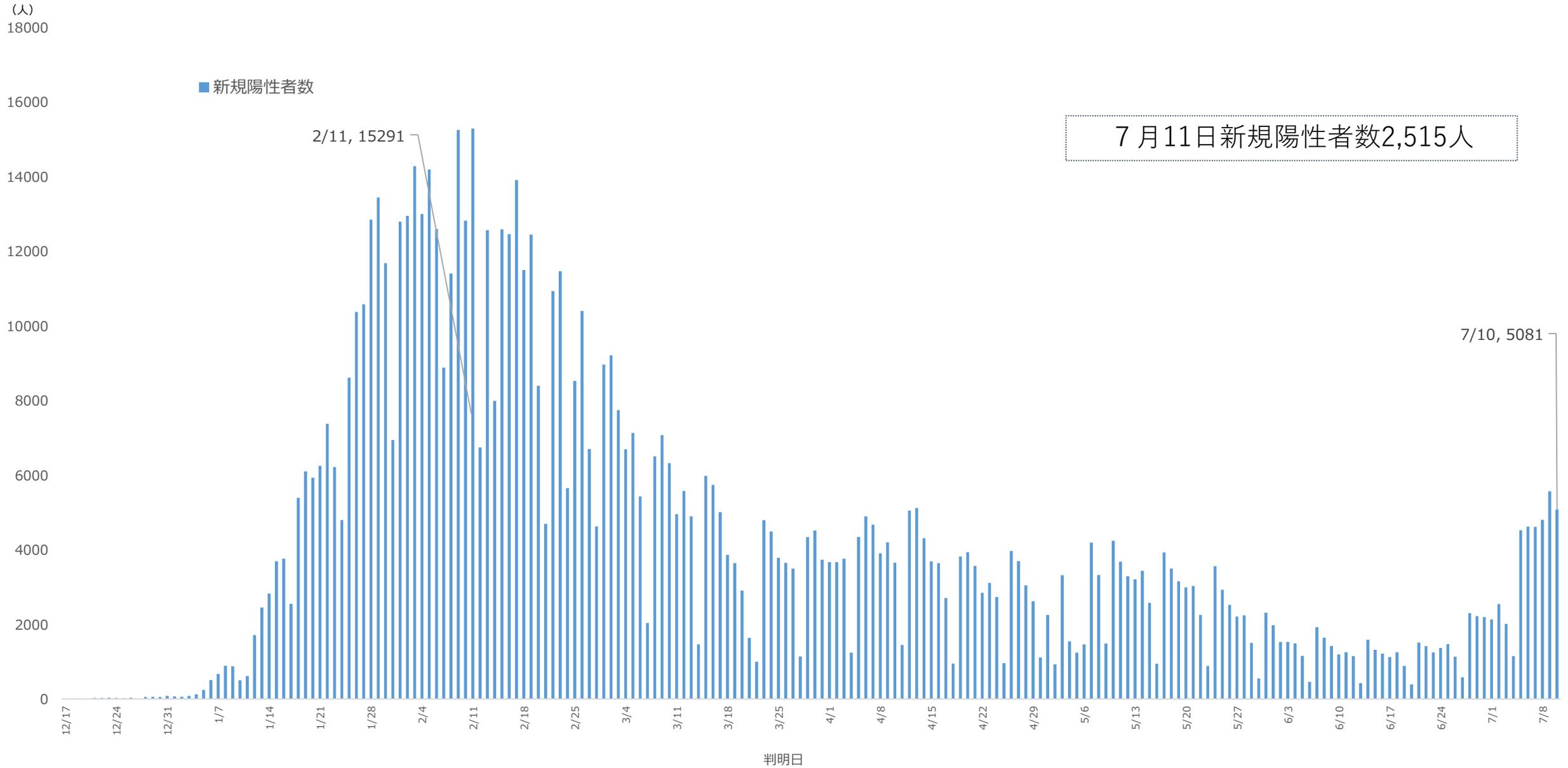


- | | | |
|---|--------------------|--------|
| 1 | 陽性者数等の推移 | P2~14 |
| 2 | 感染エピソードやクラスターの発生状況 | P15~19 |
| 3 | ワクチン分析 | P20~22 |
| | (参考) 各国の感染状況等 | P23~24 |

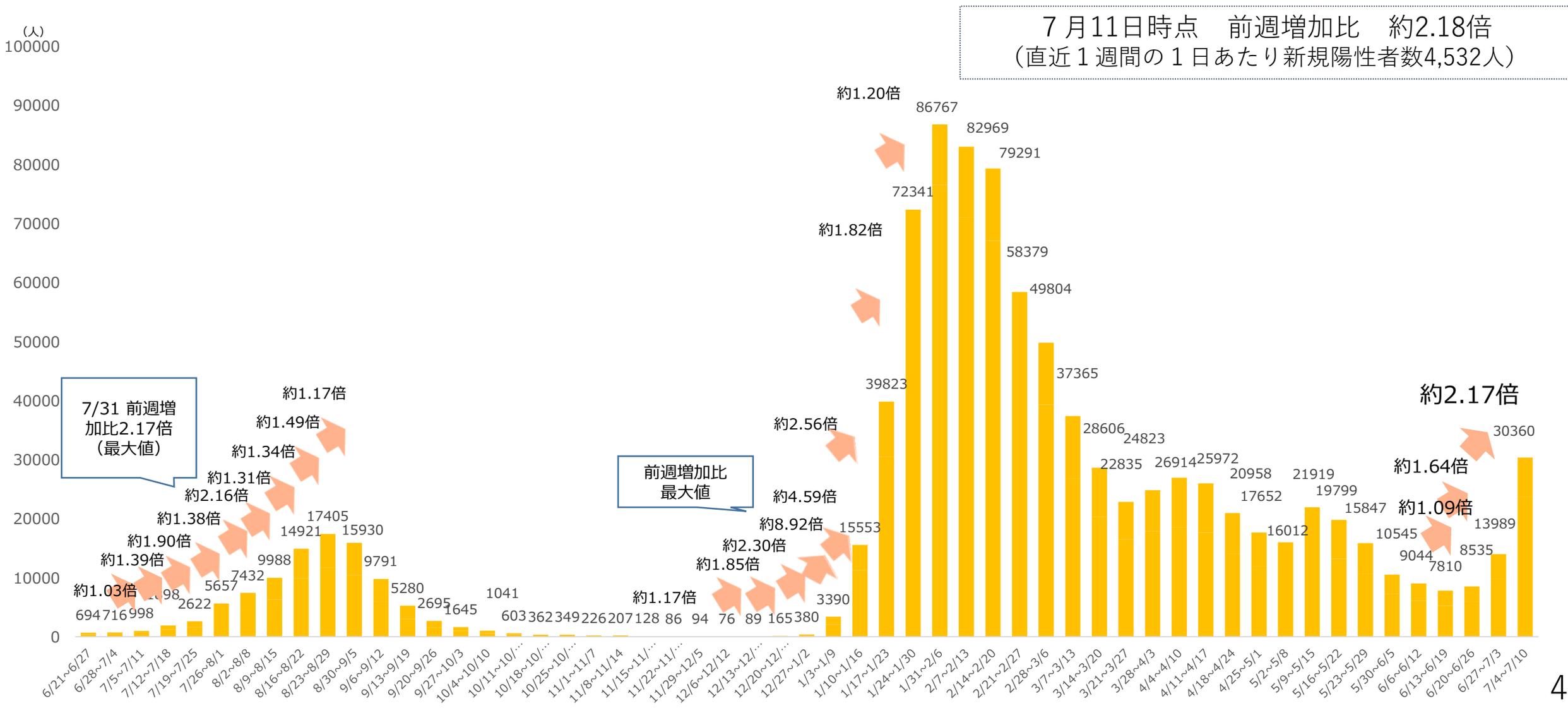
1 陽性者数等の推移

陽性者数の推移 (7月10日時点)



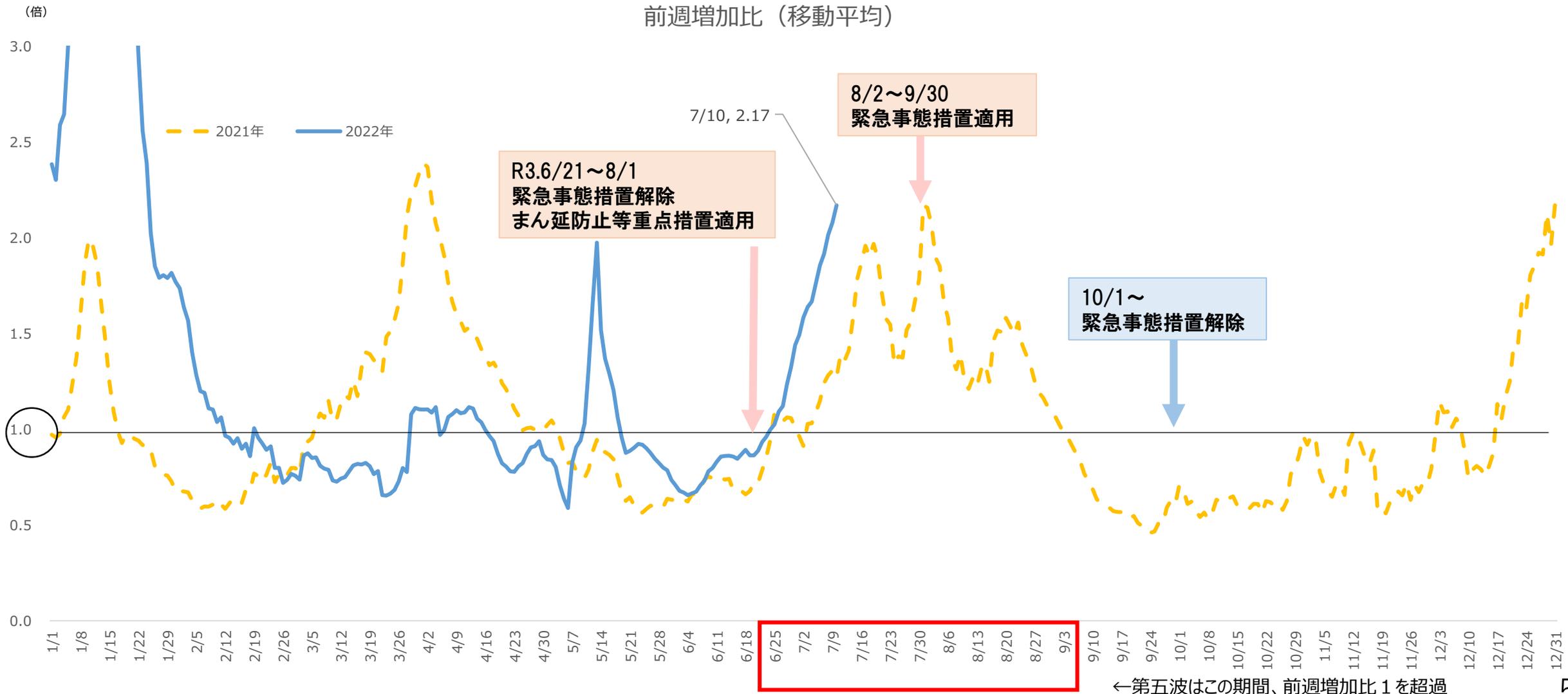
7日間毎の新規陽性者数(7月10日時点)

◆ 新規陽性者数は、直近3週間増加しており、直近の前週増加比は約2.17倍。
 デルタ株の最大感染拡大速度と同速度で急拡大している。(直近1週間の1日あたり新規陽性者数 4,337人)



新規陽性者数 前週増加比 (7月10日時点)

◆ 6月25日より新規陽性者数前週増加比が1を超過し、急速度で増加。
 (第五波は令和3年6月下旬～9月上旬にかけて感染が拡大)



新規陽性者数及び前週同曜日増加比の推移（7月10日時点）

上段：新規陽性者数
下段：前週同曜日増加比

◆ 6月22日より前週同曜日を上回り、直近は前週同曜日の約2.5倍増加。

	日	月	火	水	木	金	土	
5月	5月1日	2	3	4	5	6	7	週合計
	2,252 (0.82)	926 (0.96)	3,318 (0.84)	1,545 (0.42)	1,243 (0.41)	1,464 (0.56)	4,192 (3.77)	14,940 (0.82)
	8	9	10	11	12	13	14	週合計
	3,324 (1.48)	1,486 (1.60)	4,240 (1.28)	3,679 (2.38)	3,290 (2.65)	3,210 (2.19)	3,438 (0.82)	22,667 (1.52)
	15	16	17	18	19	20	21	週合計
	2,576 (0.77)	944 (0.64)	3,931 (0.93)	3,496 (0.95)	3,156 (0.96)	2,991 (0.93)	3,030 (0.88)	20,124 (0.89)
	22	23	24	25	26	27	28	週合計
	2,252 (0.87)	884 (0.94)	3,560 (0.91)	2,926 (0.84)	2,523 (0.80)	2,210 (0.74)	2,242 (0.74)	16,597 (0.82)

	日	月	火	水	木	金	土	
6月	29	30	31	6月1日	2	3	4	週合計
	1,502 (0.67)	548 (0.62)	2,314 (0.65)	1,977 (0.68)	1,531 (0.61)	1,529 (0.69)	1,493 (0.67)	10,894 (0.66)
	5	6	7	8	9	10	11	週合計
	1,153 (0.77)	461 (0.84)	1,924 (0.83)	1,644 (0.83)	1,418 (0.93)	1,192 (0.78)	1,255 (0.84)	9,047 (0.83)
	12	13	14	15	16	17	18	週合計
	1,150 (1.00)	424 (0.92)	1,590 (0.83)	1,320 (0.80)	1,213 (0.86)	1,125 (0.94)	1,255 (1.00)	8,077 (0.89)
	19	20	21	22	23	24	25	週合計
	883 (0.77)	394 (0.93)	1,511 (0.95)	1,413 (1.07)	1,247 (1.03)	1,365 (1.21)	1,471 (1.17)	8,284 (1.03)
26	27	28	29	30	1	2	週合計	
1,134 (1.28)	585 (1.48)	2,301 (1.52)	2,222 (1.57)	2,193 (1.76)	2,134 (1.56)	2,545 (1.73)	13,114 (1.58)	
7月	3	4	5	6	7	8	9	週合計
	2,009 (1.77)	1,150 (1.97)	4,522 (1.97)	4,620 (2.08)	4,615 (2.10)	4,805 (2.25)	5,567 (2.19)	27,288 (2.08)
	10	11	12	13	14	15	16	週合計
	5,081 (2.53)							

各都道府県 週・人口10万人あたり新規陽性者数の状況(7月10日時点)

◆ 各都道府県で6月下旬から新規陽性者数が増加。
大阪府は前週増加比が2.17倍。東京都では2.36倍。沖縄県では1.46倍。

(人)

1,200

1,000

800

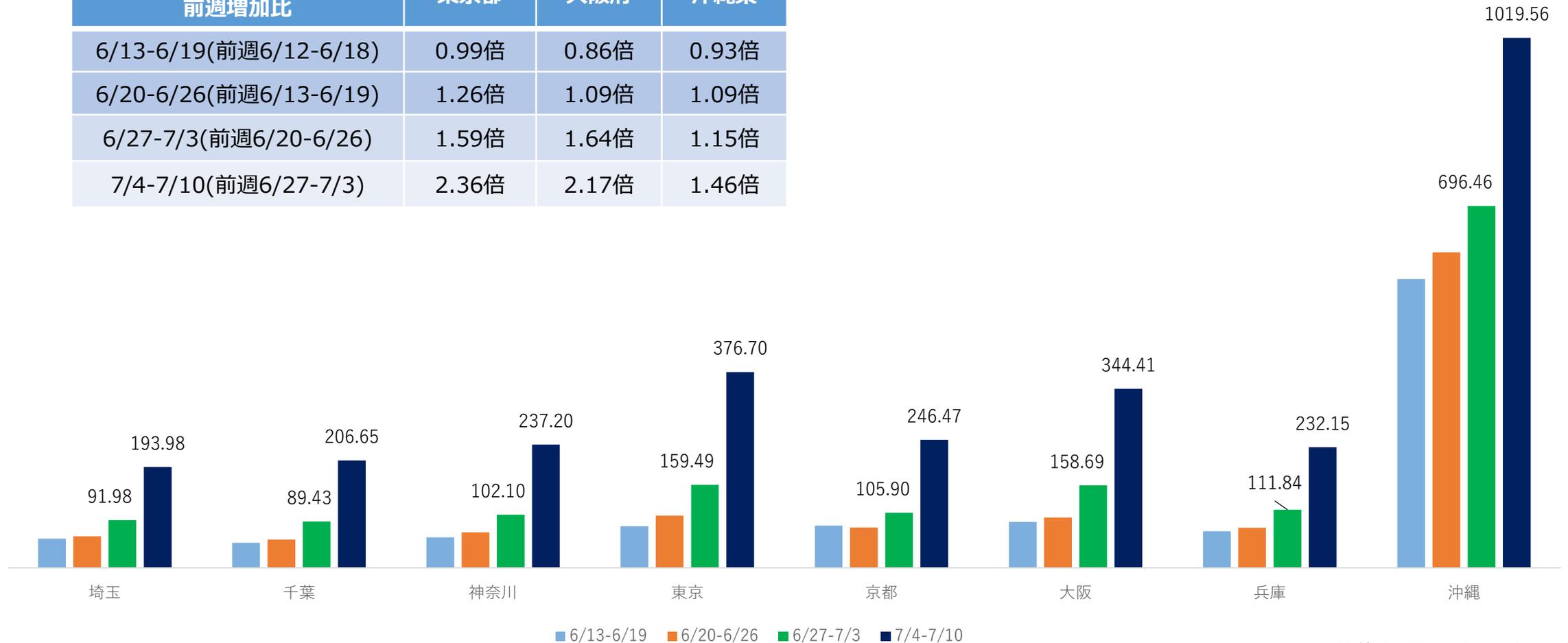
600

400

200

0

7日間新規陽性者数移動平均 前週増加比	東京都	大阪府	沖縄県
6/13-6/19(前週6/12-6/18)	0.99倍	0.86倍	0.93倍
6/20-6/26(前週6/13-6/19)	1.26倍	1.09倍	1.09倍
6/27-7/3(前週6/20-6/26)	1.59倍	1.64倍	1.15倍
7/4-7/10(前週6/27-7/3)	2.36倍	2.17倍	1.46倍



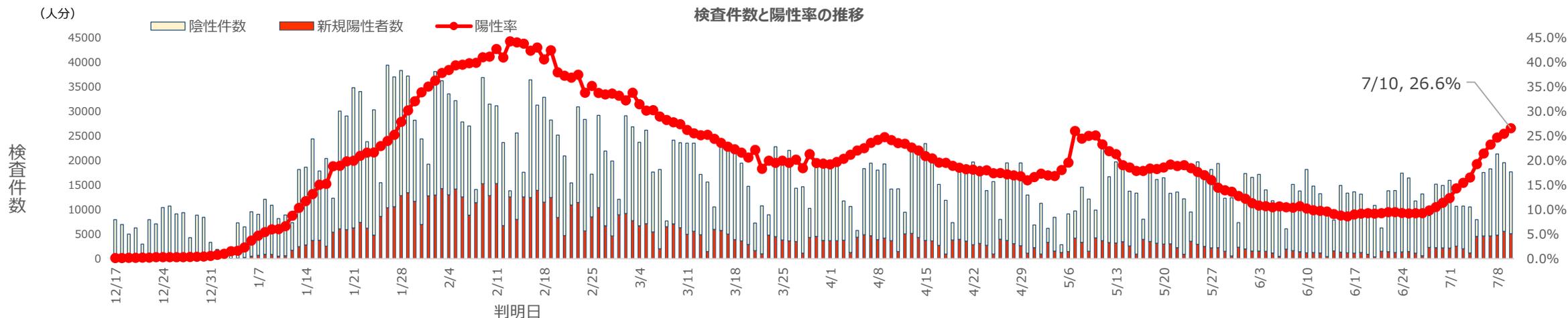
※数値は大阪府による分析に基づく

検査件数と陽性率（7月10日時点）

- ◆ 陽性率は6月下旬より増加し、7月10日時点で26.6%。
- ◆ 6月27日～7月3日の1週間における自費検査及び無料検査の陽性判明率は、前週より増加。

【行政検査】

※算出方法：「1週間の陽性者数（疑似症を除く）／1週間の検体採取をした人数」



【自費検査】

自費検査（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナウイルス検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
6/13～6/19	2,547 件	65 名	2.6 %
6/20～6/26	2,524 件	66 名	2.6 %
6/27～7/3	2,473 件	92 名	3.7 %

【無料検査】

新型コロナウイルス検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数（ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計）

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
6/13～6/19	38,696 件	475 名	1.2 %
6/20～6/26	36,863 件	519 名	1.4 %
6/27～7/3	37,081 件	868 名	2.3 %

※1 陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としています。（陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査のいずれで陽性となったかは区別ができません。）

※2 上記のほか、高齢者施設等（入所・居住系）の従事者に対する抗原キット定期検査実施。

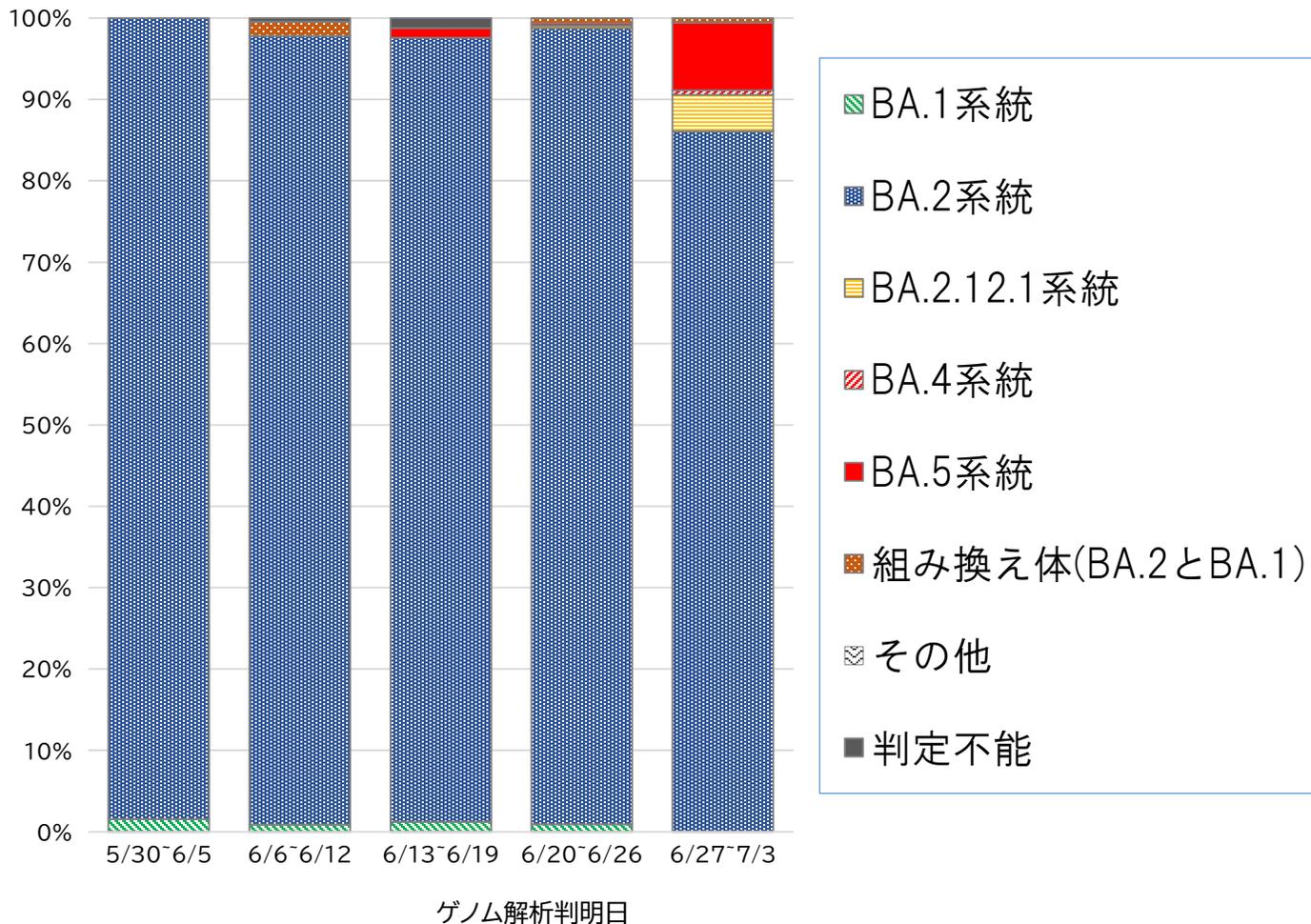
※3 当面の間、無料検査事業は継続。

オミクロン株 (BA.5系統等) の検出状況 R4.6.27~R4.7.3

◆ BA.5系統又はBA.4系統の疑いのある株の検出率は、約26.9%。

○ゲノム解析により判明した変異株の検出割合

(対象期間に検出されたpango lineage(新型コロナウイルスの国際的な系統分類命名法)別に集計)



○ゲノム解析結果(BA.5系統、BA.4系統、BA.2.12.1系統確定例)

	6/20~6/26	6/27~7/3
BA.5系統	1	15 (18)
BA.4系統	0	1 (1)
BA.2.12.1系統	1	8 (10)

()内はこれまでの累計

○変異株スクリーニング結果(BA.5系統又はBA.4系統疑い)

	6/20~6/26	6/27~7/3
BA.5系統又はBA.4系統の疑い検出数	16	99
変異株PCR検査数	185	368
検出率	約8.6%	約26.9%

※ゲノム解析はウイルス量の多い検体を対象にしており、全ての陽性検体を対象にはしていません。
 また、感染拡大状況下による検査数増加に伴い、大量に検査可能な検査機関ほど、ゲノム解析に時間がかかる傾向にあります。
 ※検査機関からの結果報告日毎に集計しており、当該週における発症日や検体採取日毎の発生状況を表しているわけではありません。

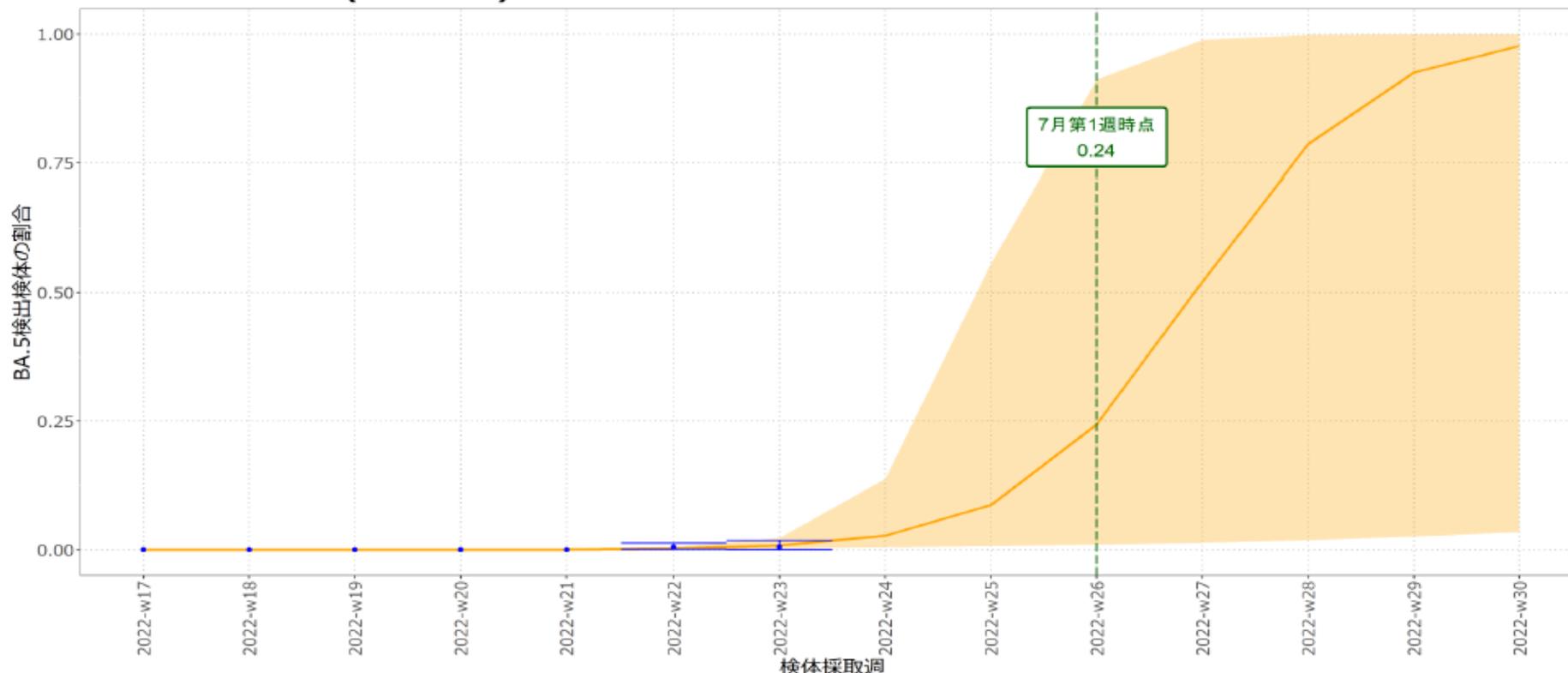
【参考】BA.5検出割合の推移（アドバイザーボード資料より抜粋）

- ◆ アドバイザーボードでは、BA.5への置き換わりは、7月第1週時点で0.24、その4週間後にほぼ置き換わりと試算。（BA.5の検出数が現時点で少ないため、直近及び将来的な推定の不確実性が高い）



BA.5検出割合の推移（6月23日時点データ）

BA.5検出割合の推移(検体採取週)



| BA.5検出数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 2 | NA |
|---------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|
| 総検査数 | 843 | 764 | 1053 | 800 | 800 | 788 | 388 | NA |

青点は検体採取週ごとのBA.5検出割合、青バーは95%信頼区間の上限と下限を表す。最終的にすべてのウイルスがBA.5に置き換わることを前提とし、置き換わりの推定を橙ライン、95%信頼区間を淡橙帯で示す。

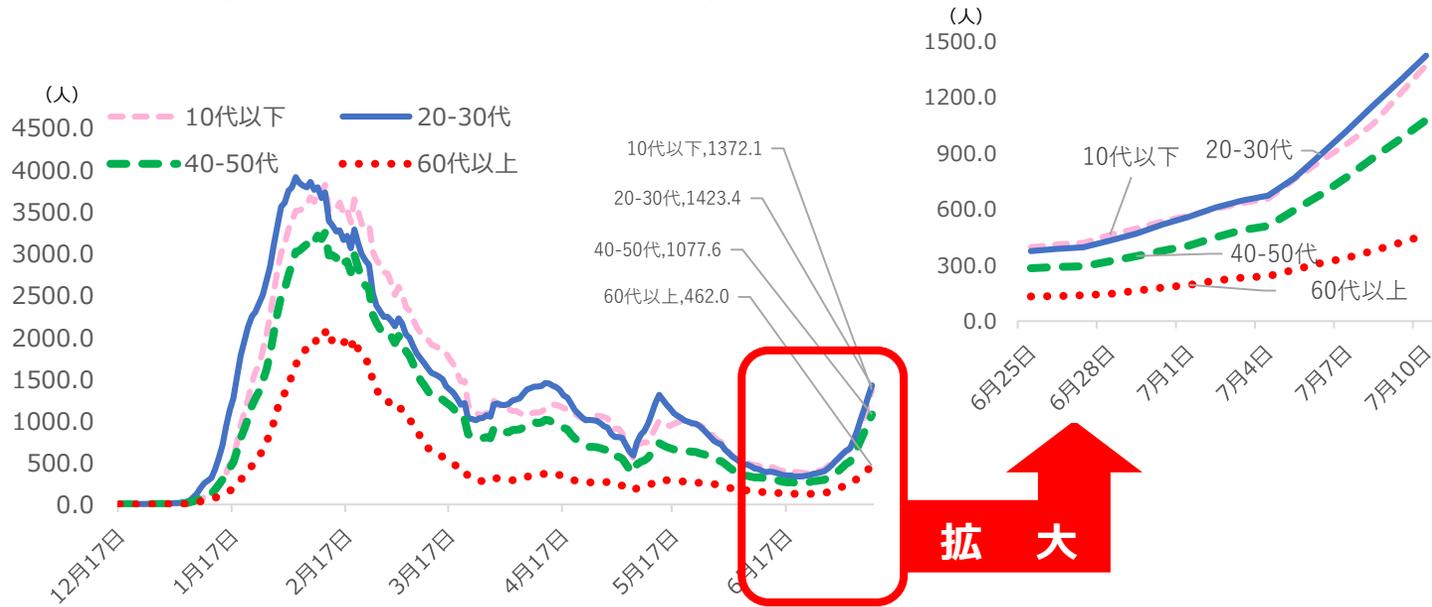
なお、BA.5の検出数が現時点で少ないため、直近及び将来的な推定の不確実性が高い（信頼区間が広い）ことに注意されたい。



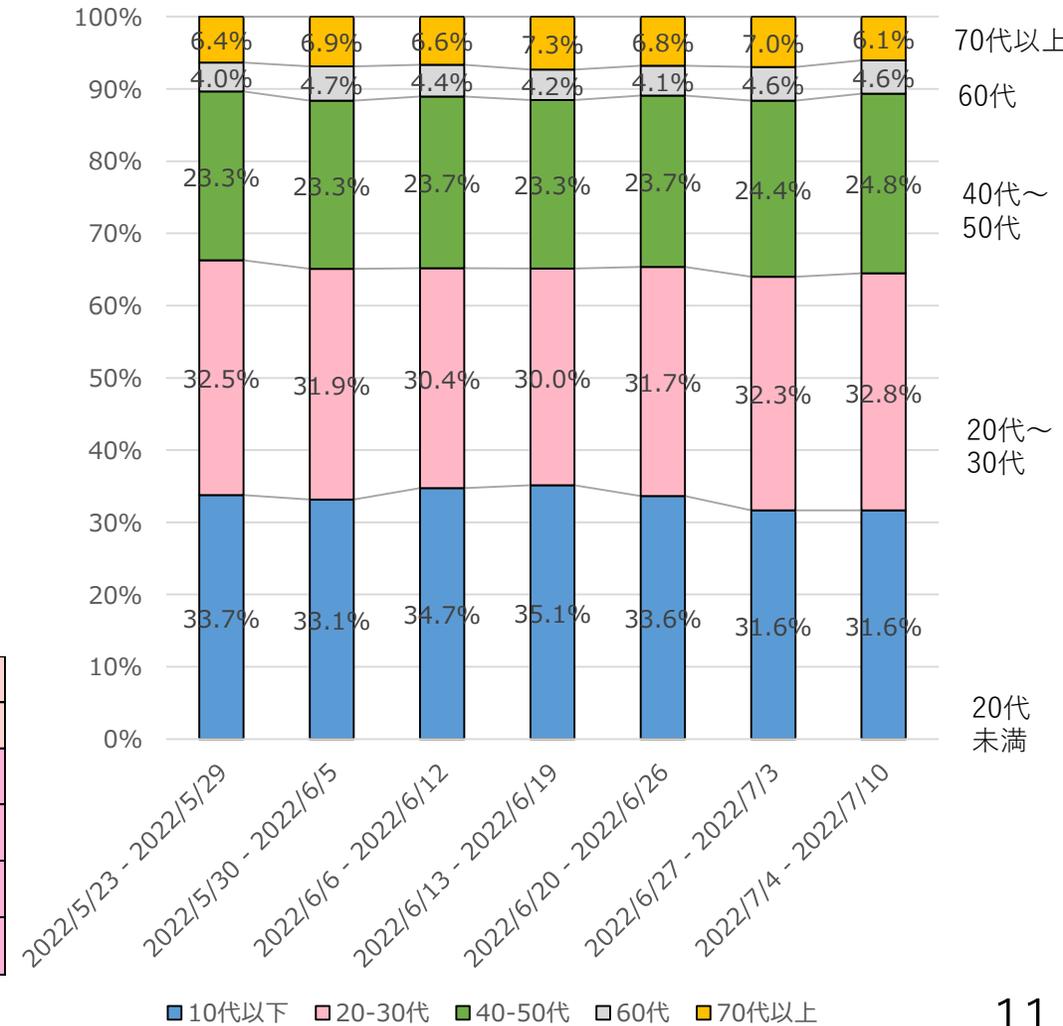
年代別新規陽性者数の推移 (7月10日時点)

◆ 各年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) は、各年代とも増加。

【年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) の推移】



【陽性者の年齢区分 (割合、1週間単位)】



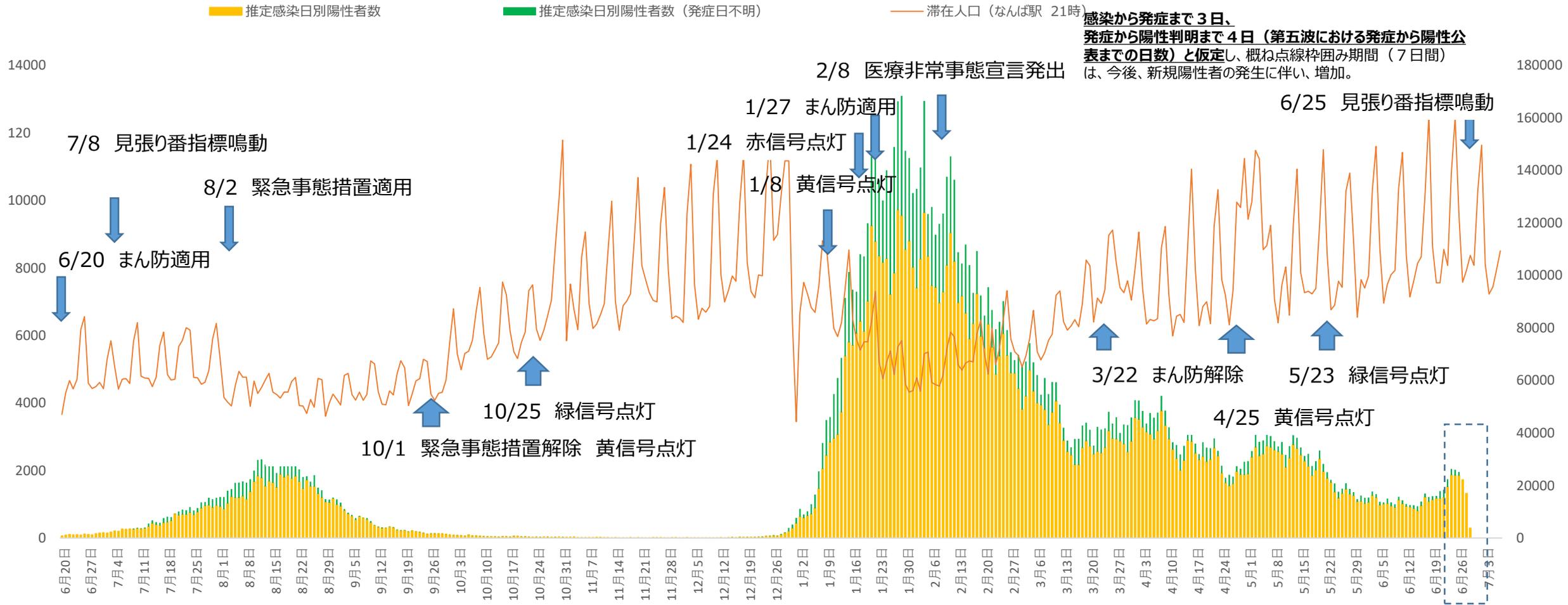
【年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) 前日増加比】

	6/25	6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
10代以下	1.04	1.04	1.02	1.10	1.07	1.08	1.05	1.06	1.05	1.04	1.16	1.13	1.11	1.11	1.15	1.13
20~30代	1.02	1.03	1.02	1.09	1.09	1.11	1.08	1.09	1.06	1.04	1.14	1.16	1.15	1.13	1.11	1.11
40~50代	1.01	1.02	1.01	1.09	1.09	1.08	1.07	1.11	1.09	1.05	1.17	1.14	1.14	1.13	1.11	1.11
60代以上	1.03	1.01	1.04	1.06	1.11	1.10	1.08	1.12	1.08	1.04	1.14	1.13	1.09	1.11	1.11	1.10

前日増加比が1を超過した日

推定感染日別陽性者数と人流（夜間）（7月3日時点）

- ◆ 推定感染日別陽性者数は、6月中旬より増加。
- ◆ 人流は年末を上回る高水準で推移。



感染拡大の兆候を感知するための見張り番指標 20・30代新規陽性者数7日間移動平均の前日増加比が4日連続1を超過した場合、府民への注意喚起等を実施。

※推定感染日：発症日から3日前と仮定 オミクロン株感染例の潜伏期間解析結果に基づく（R4.1.13国立感染症研究所「SARS-CoV-2の変異株B.1.1.529系統（オミクロン株）について（第6報）」より）

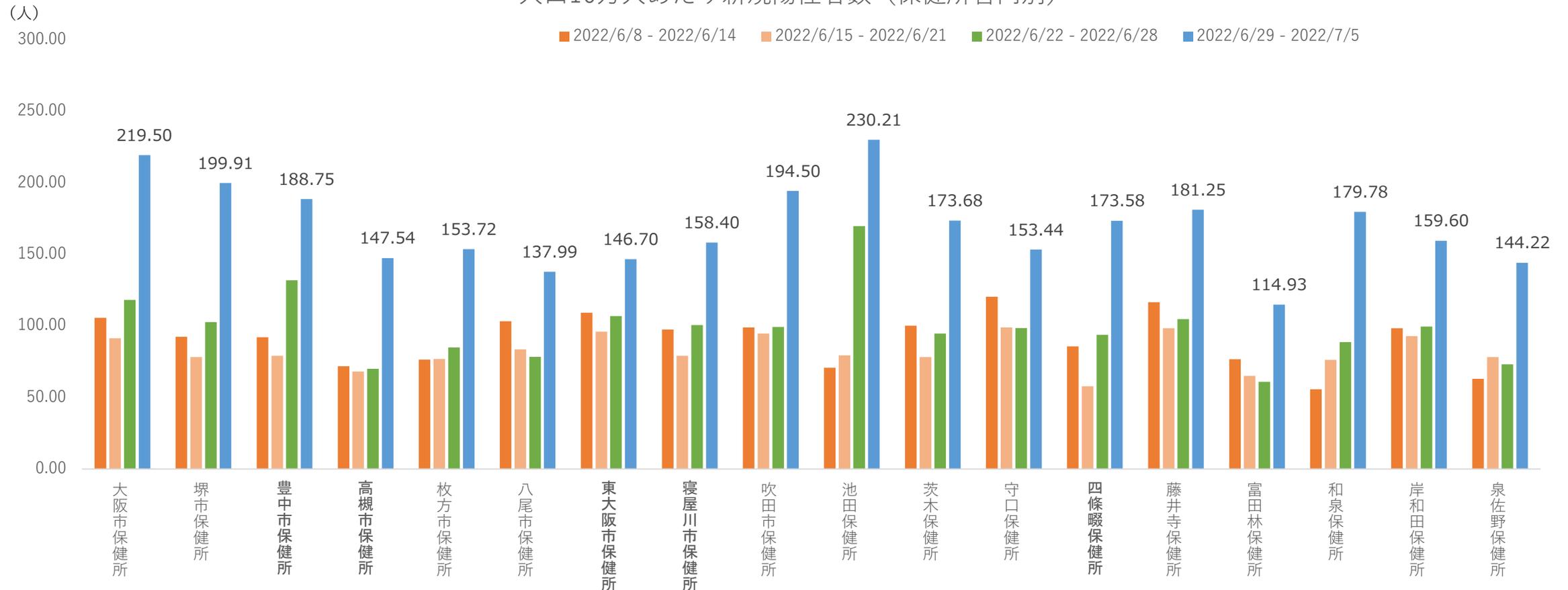
※有症状で発症日が確認できなかった事例について、陽性判明日から7日遡って算出

※人流は、駅中心半径500mエリアの各時間ごと滞在人口をカウント【出典：株式会社Agoop】

第六波の保健所管内別陽性者の状況（7月5日時点）

◆ 直近1週間は、全ての保健所管内で陽性者数が急増。

人口10万人あたり新規陽性者数（保健所管内別）



【池田】池田市・箕面市・豊能町・能勢町 【茨木】茨木市・摂津市・島本町 【守口】守口市・門真市 【四條畷】大東市・四條畷市・交野市
 【藤井寺】松原市・羽曳野市・柏原市・藤井寺市 【富田林】富田林市・河内長野市・大阪狭山市・太子町・河南町・千早赤阪村
 【和泉】泉大津市・和泉市・高石市・忠岡町 【岸和田】岸和田市・貝塚市 【泉佐野】泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町

※居住地による（居住地为非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く）

「大阪モデル」モニタリング指標の状況（7月10日時点）

◆ 全体病床使用率が7月10日に20.6%と「警戒」の目安を超過。

	警戒の目安	非常事態の 目安	非常事態解除 の目安	警戒解除の 目安	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10
①直近1週間の人口10万人あたり新規陽性 者数（疑似症患者を含む）	明らかな増加傾向	明らかな増加傾向	—	—	●	●	●	●	●	●	●
					165.10	190.30	217.50	244.98	275.28	309.56	344.41
②病床使用率 （重症・軽症中等症ともに確保病床数）	20%以上	50%以上	7日間連続 50%未満	7日間連続 20%未満	○	○	○	○	○	○	●
					14.6%	15.4%	15.9%	16.8%	18.7%	19.4%	20.6%
③重症病床使用率 （府定義）	10%以上	40%以上	7日間連続 40%未満	7日間連続 10%未満	○	○	○	○	○	○	○
					0.5%	0.8%	0.7%	0.8%	1.3%	1.3%	1.2%
信号	①かつ②または③の 目安に達した場合（※） 黄	①かつ②または③の 目安に達した場合（※） 黄	上記全てが 目安に達した場合 黄	上記全てが 目安に達した場合 緑	緑	緑	緑	緑	緑	緑	緑

○：目安の基準値等に該当せず ●：目安の基準値等に該当する

【参考指標の状況】

軽症中等症病床使用率	—	—	—	—	16.9%	17.8%	18.3%	19.4%	21.5%	22.3%	23.7%
宿泊療養施設居室使用率	—	—	—	—	12.0%	12.8%	14.8%	17.0%	19.4%	21.3%	23.5%

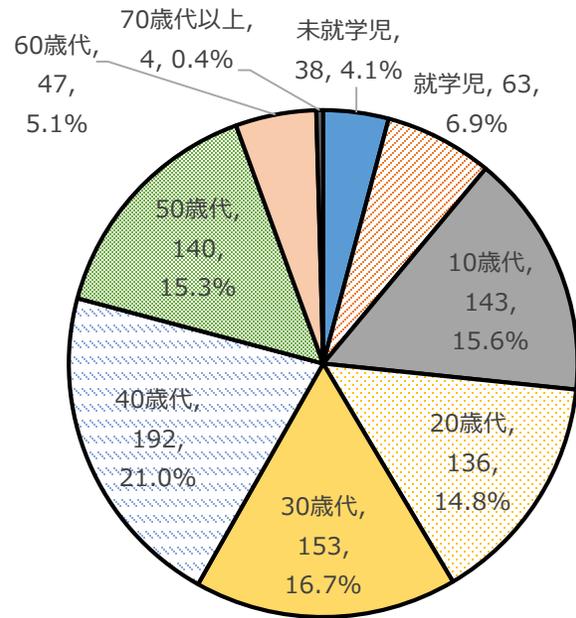
2 感染エピソードやクラスターの 発生状況

重症化リスクの少ない陽性者へのアンケート

- ◆ 令和4年6月29日より、感染経路などを把握するため、重症化リスクの少ない陽性者へ送付するSMS（ショートメール）等を活用したアンケートを実施。
- ◆ 症状は、発熱が8割強、のどの痛みが約7割など高い一方、無症状である割合は1.2%と低い。

7月8日時点 回答率 8.8% (916人/10,402人)

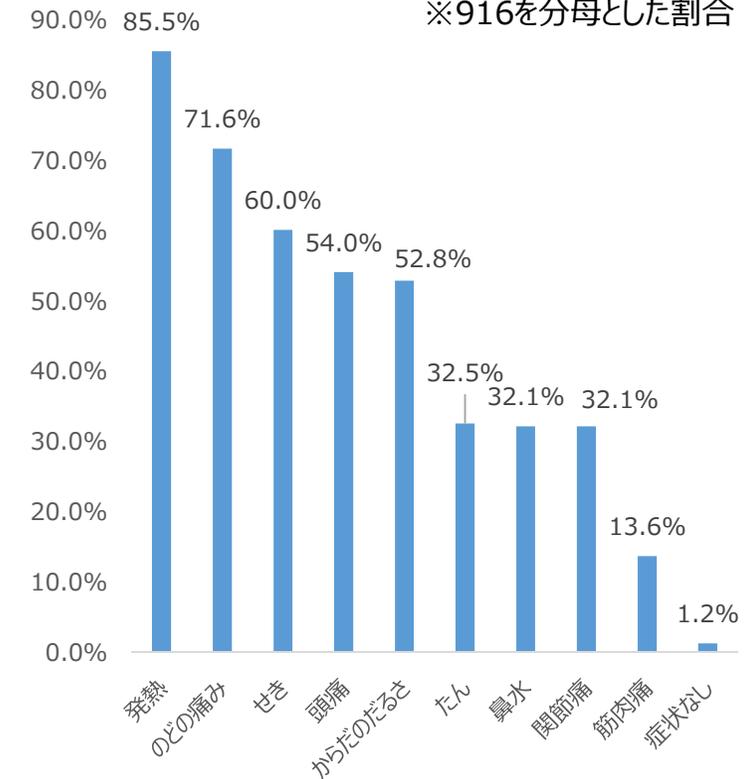
【年代】



【ワクチン接種歴】

	未接種	1回・2回済	3回済	4回済	回答なし	総計	3回済割合
未就学児	38					38	-
就学児	57	6				63	-
10代	62	66	15			143	10.5%
20代	20	62	53		1	136	39.0%
30代	29	57	66		1	153	43.1%
40代	24	58	110			192	57.3%
50代	12	21	106		1	140	75.7%
60代	3	6	37	1		47	78.7%
70代以上			4			4	100.0%
総計	245	276	391	1	3	916	42.7%

【症状】（複数回答可）

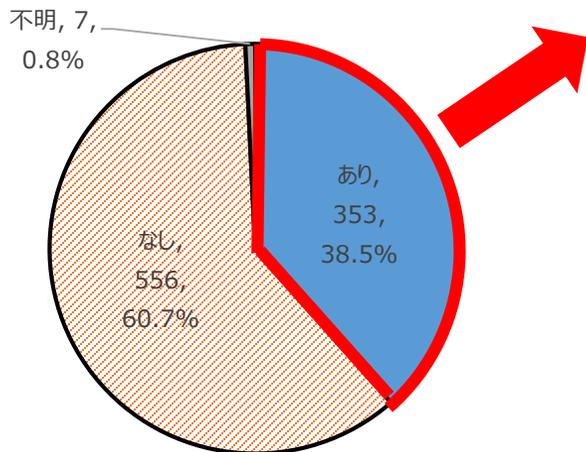


※重症化リスクのある者を含む陽性者全員に対し、SMSを送付している保健所が一部あり。
（ただし、65歳以上の方には全員電話連絡を実施）

重症化リスクの少ない陽性者へのアンケート

- ◆ 感染の心当たりがある割合は、全体の約4割（353人）。
そのうち、長時間の会話を伴う場面が2割弱、食事を伴う場面が約2割（ただし複数回答）。
- ◆ 感染の心当たりがある場面における感染対策実施状況として、6割弱がマスクを着用しておらず、7割弱が換気を十分にできていなかった。また、9割弱がソーシャルディスタンスが十分でなかった。

【感染の心当たり】



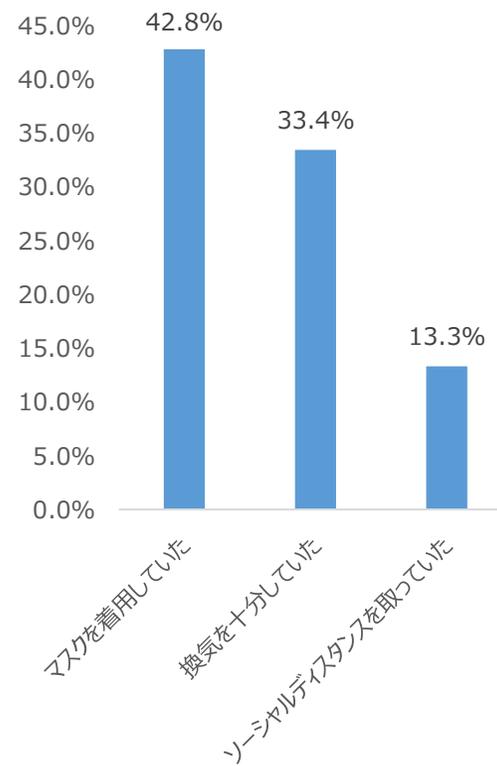
【感染の心当たりがある353人の事例】（複数回答可）

※353を分母とした割合

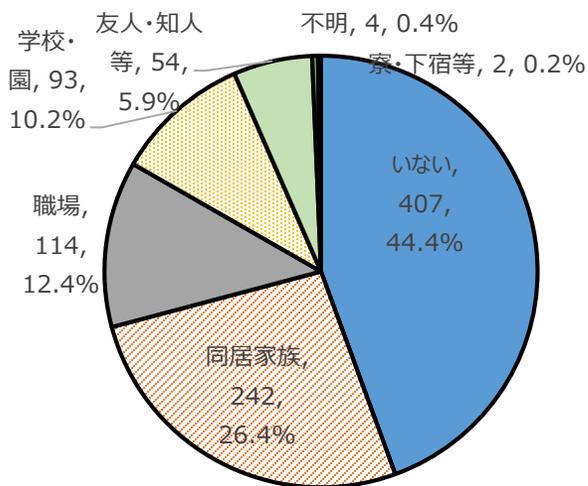
心あたりがある場面	回答数	割合
長時間、会話を伴う業務や授業	56	15.9%
飲酒・接待を伴う会食（従業員含む）	40	11.3%
食事をしながら打ち合わせ等	29	8.2%
団体スポーツ・スポーツジム等	19	5.4%
同僚や友人等と同じ車で長時間移動	17	4.8%
出張や旅行（個人・家族等少人数のもの）	13	4.0%
カラオケ	10	3.7%
出張や旅行（団体・修学旅行等大人数のもの）	7	2.8%
休憩室・喫煙所において、マスクを外しての会話	7	2.0%
帰省	6	2.0%
イベント（大声あり・屋内）例：ライブ、フェス等	6	1.7%
イベント（大声なし・屋内）例：観劇、映画鑑賞等	3	1.7%
結婚式	2	0.8%
海外旅行	1	0.6%
法事・墓参り	1	0.3%
イベント（大声あり・屋外）例：スポーツ観戦、屋外フェス等	1	0.3%

感染の心当たりのある場面における感染対策実施状況（複数回答可）

※353を分母とした割合



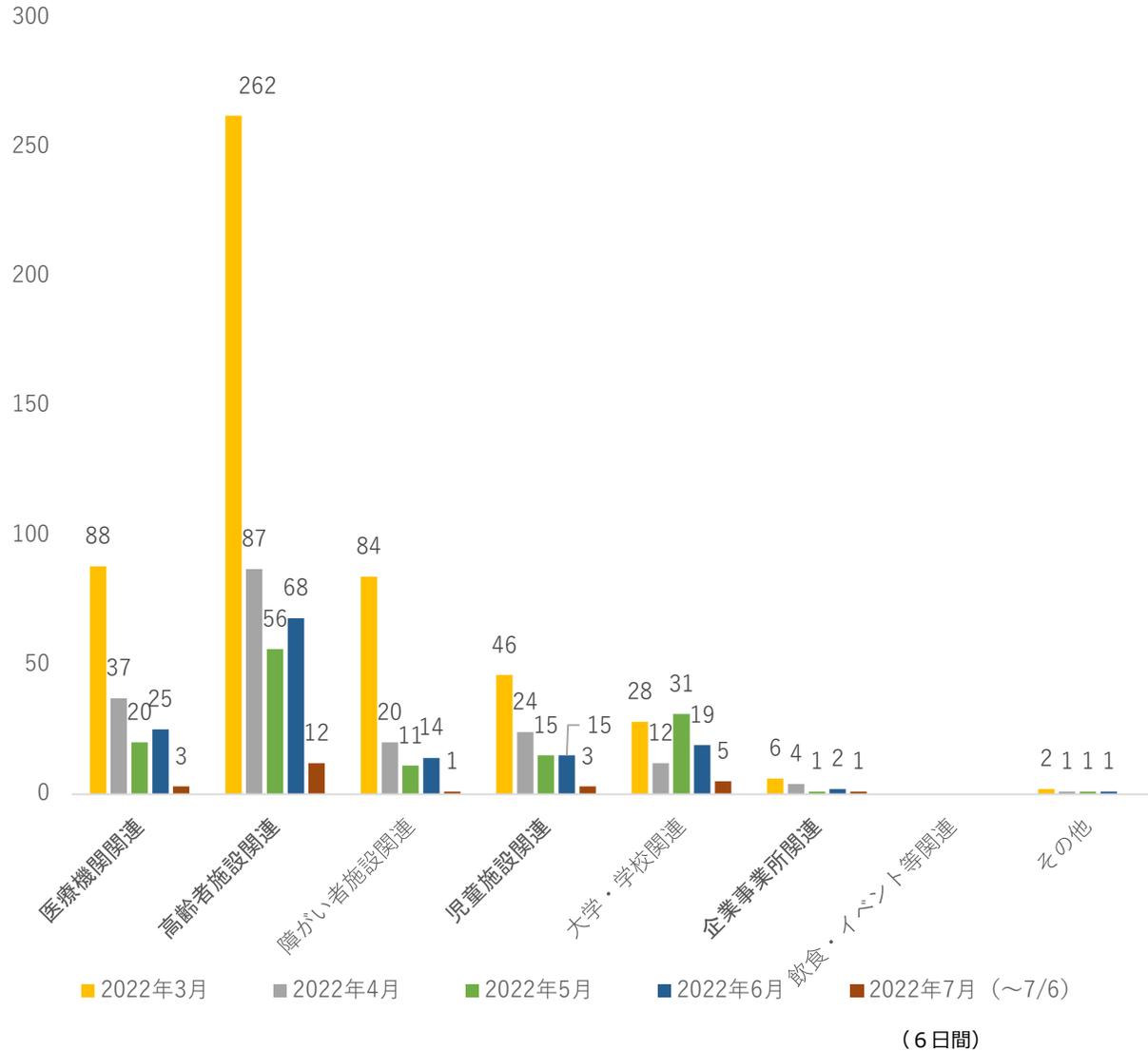
【身近な陽性者】



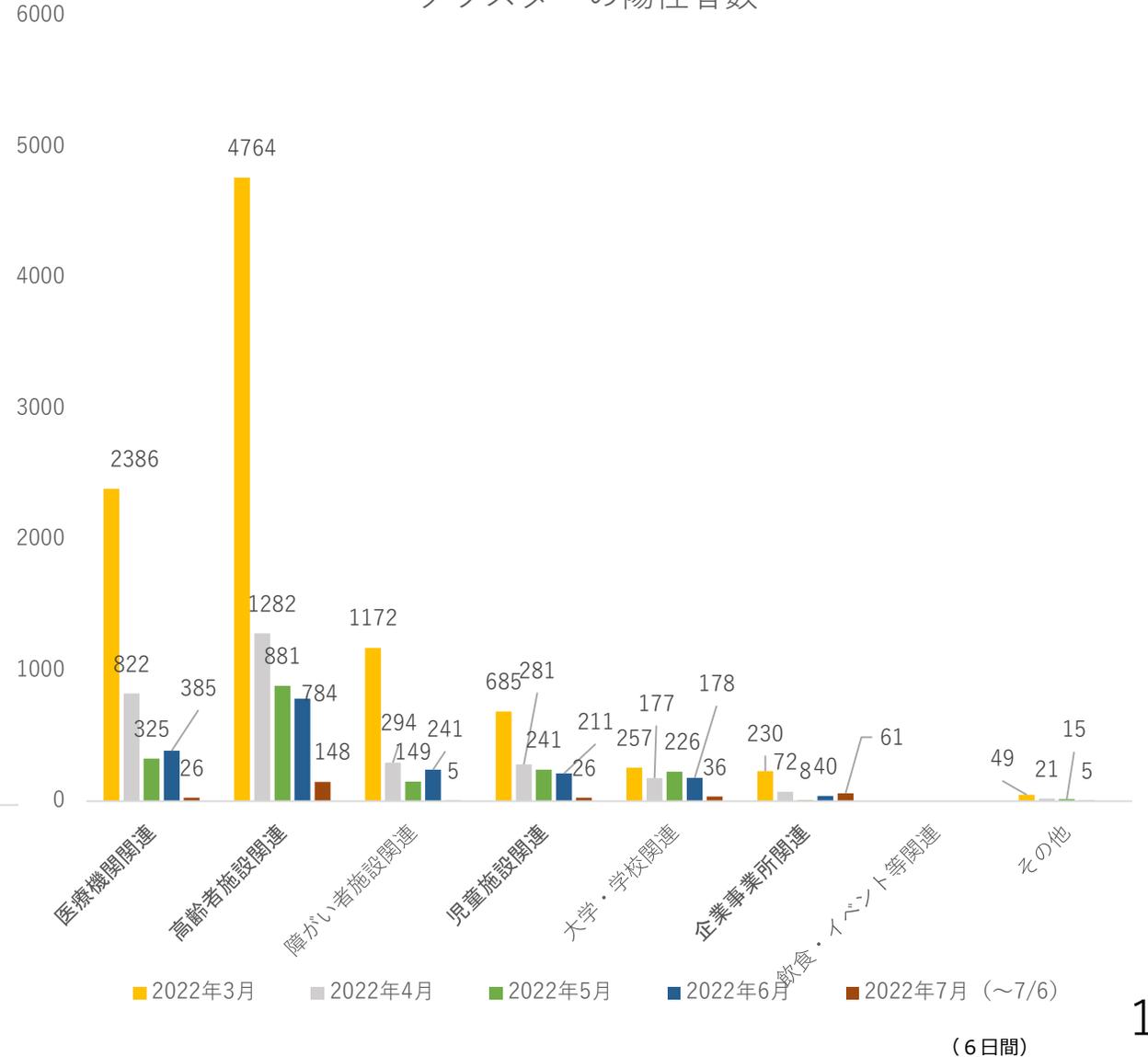
クラスター状況【実数】

◆ クラスターは、高齢者施設関連、医療機関関連の順に多く発生。

クラスターの施設数

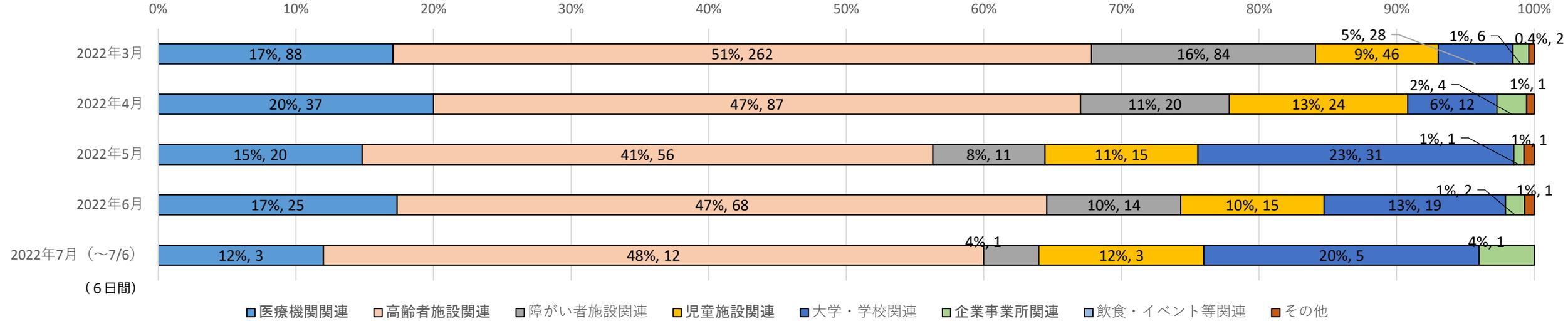


クラスターの陽性者数

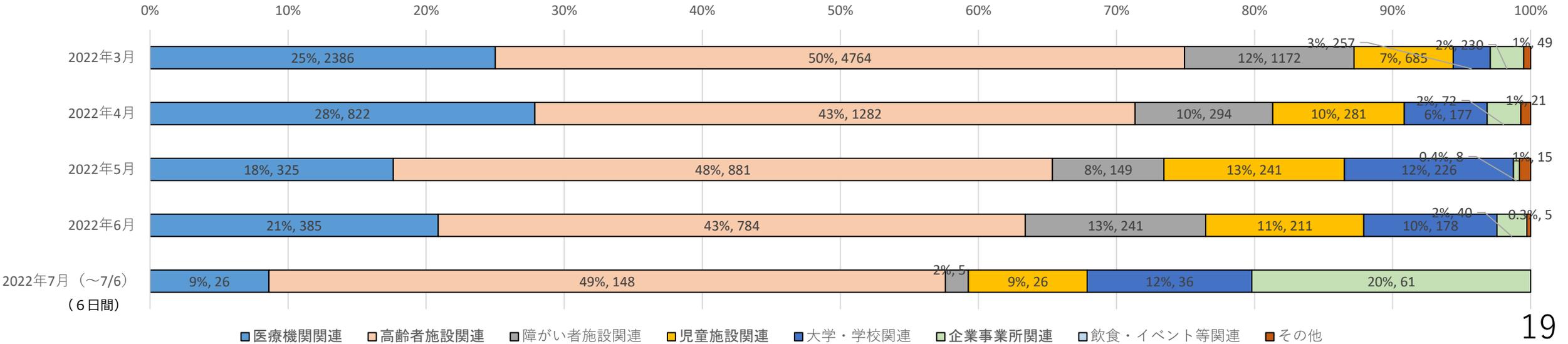


クラスター状況【割合】

施設数（割合）



陽性者数（割合）



3 ワクチン分析

新型コロナワクチンの年齢別接種率

- ◆ 3回目接種の割合は、全年齢では5割超。65歳以上では9割弱。40代で約5割であり、30代以下では5割を下回っている。
- ◆ 4回目接種は65歳以上で3.6%。

	人口	1回目接種	2回目接種	3回目接種	4回目接種
		接種割合	接種割合	接種割合	接種割合
65歳以上	2,385,612	92.9%	92.7%	87.7%	3.6%
60～64歳	459,527	92.9%	92.7%	81.0%	1.1%
50代	1,219,649	92.0%	91.7%	70.4%	
40代	1,322,085	79.2%	78.9%	49.6%	
30代	1,014,384	76.9%	76.4%	40.2%	
20代	979,470	75.7%	75.1%	36.0%	
18、19歳	161,014	79.0%	78.2%	28.4%	
12～17歳	466,717	61.1%	60.4%	14.3%	
5～11歳	504,804	7.1%	6.6%		
不明					
合計（全年齢）	8,839,511	77.8%	77.3%	55.1%	
合計（5歳以上）	8,513,262	80.8%	80.3%	57.3%	
合計（12歳以上）	8,008,458	85.4%	85.0%	60.9%	
合計（18歳以上）	7,541,741	86.9%	86.5%	63.7%	

新規陽性者数と重症・死亡例のワクチン接種歴（令和4年6月30日判明時点）

- ◆令和4年6月1日から6月30日に陽性判明した40,373名のうち、ワクチンを3回接種していた者は8,576名（21.2%）であった。
60代以上の陽性者4,581名のうち、ワクチン3回接種済は2,783名（60.8%）であった。
- ◆ワクチン3回接種済8,576名のうち、重症化したものは2名、死亡した者は10名。
- ◆20代以上におけるワクチン接種歴別の重症・死亡の割合は、未接種者に比べ、3回接種済の者の方が低かった。

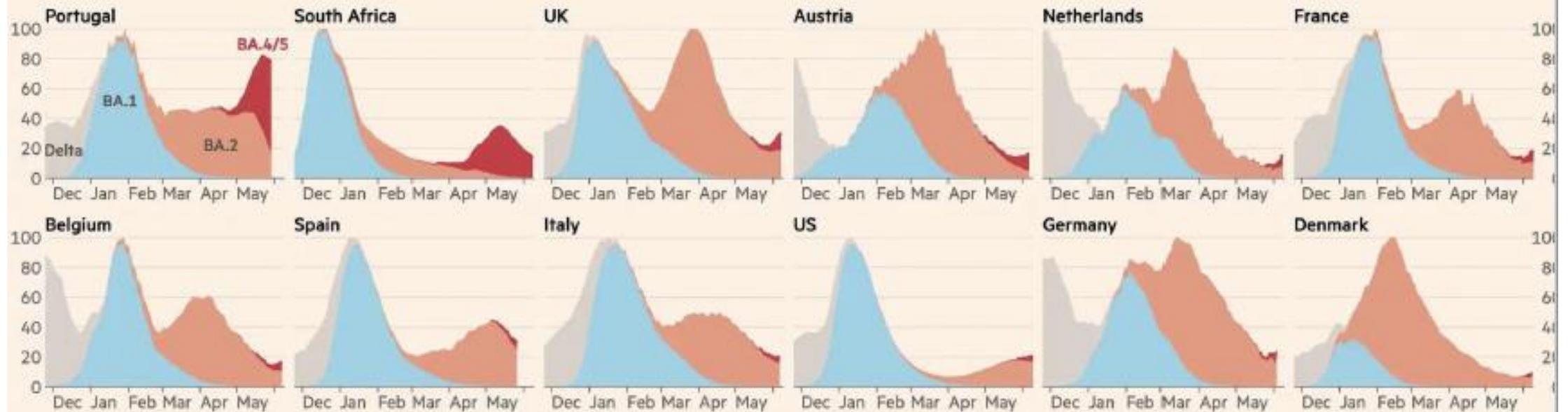
6月陽性判明	全体の新規陽性者数【A】	ワクチン接種あり（3回）						ワクチン接種あり（2回以下）						接種なし・不明					
		陽性者数【B】	割合【B/A】	重症【C】	重症者の割合【C/B】	死亡【D】	死亡者の割合【D/B】	陽性者数【E】	割合【E/A】	重症【F】	重症者の割合【F/E】	死亡【G】	死亡者の割合【G/E】	陽性者数【H】	割合【H/A】	重症【I】	重症者の割合【I/H】	死亡【J】	死亡者の割合【J/H】
未就学児	3,433	0	0.0%	0		0		11	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	3,422	99.7%	0	0.0%	0	0.0%
就学児	2,976	0	0.0%	0		0		73	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	2,903	97.5%	0	0.0%	0	0.0%
10代	7,112	284	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	2,279	32.0%	0	0.0%	0	0.0%	4,549	64.0%	3	0.1%	0	0.0%
20・30代	12,730	2,412	18.9%	1	0.0%	0	0.0%	4,236	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	6,082	47.8%	1	0.0%	0	0.0%
40・50代	9,493	3,089	32.5%	0	0.0%	0	0.0%	2,605	27.4%	1	0.0%	0	0.0%	3,799	40.0%	1	0.0%	0	0.0%
60代以上	4,581	2,783	60.8%	1	0.0%	10	0.4%	487	10.6%	1	0.2%	6	1.2%	1,311	28.6%	4	0.3%	17	1.3%
調査中	48	8	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	16	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	24	50.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	40,373	8,576	21.2%	2	0.0%	10	0.1%	9,707	24.0%	2	0.0%	6	0.1%	22,090	54.7%	9	0.0%	17	0.1%

※陽性者のワクチン接種状況は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（6月30日判明時点）

※重症者及び死亡者の割合について令和4年7月3日判明時点までの重症・死亡者数に基づく。今後、重症・死亡者数の推移により変動。

The BA.4/5 Omicron sub-variants triggered waves of Covid hospitalisations in Portugal and South Africa, and are now sending numbers rising elsewhere

Covid hospitalisations as a % of most recent peak, broken down by variant*

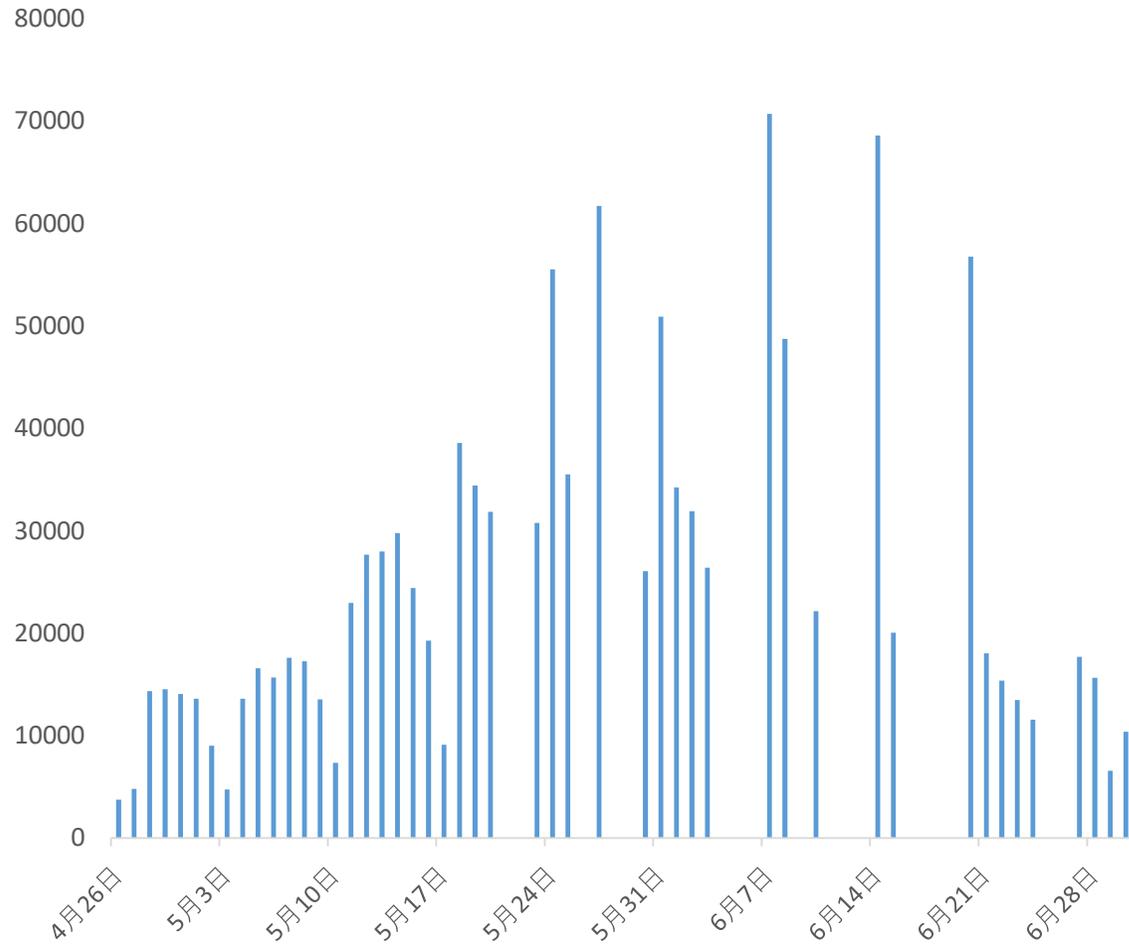


*Each variant's share of hospitalisations estimated using method from Tom Wenseleers / @TWenseleers, then applied to total hospitalisations
Source: FT analysis of data from Johns Hopkins CSSE, World Health Organization, Gisaidd and COG-UK
FT graphic: John Burn-Murdoch / @burnmurdoch
© FT

[参考]ポルトガルの新規感染者数（6月30日時点で分析）

◆ ポルトガルは、主にBA.5系統への置き換わりに伴い、4月中旬～5月にかけて感染が拡大。

新規陽性者数（日次）



7日間毎の新規陽性者数

